

チャペル週報

No.8

2026.6.8～6.12

野の花がどのように育つのかを考えてみなさい。働きもせず紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。

ルカによる福音書 12 章 27 節



ダッドレーメモリアルチャペル（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時間：西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00
 場所：各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

6月8日(月)	神 人 建 短大	音楽チャペル 関西学院聖歌隊 市瀬 晶子(人間福祉学部准教授) 献血実行委員会 小山クラス ダッドレーチャペル
6月9日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	説教学演習 B 古澤 如雲(神学研究科 M1 年) Andreas Rusterholz(宗教主事) 人権を考えるチャペル Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 佐々木 愛(神学研究科 M1 年) ペンテコステ(聖霊降臨祭)を迎えて 舟木 譲(宗教主事) Chapel in English Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 平林 孝裕(宗教主事) 上内 鏡子(日本キリスト教団神戸イエス団教会牧師) 大北 蒼弥(総合政策学部4年) 廣瀬 規代志(日本キリスト教団関西学院教会牧師)
6月10日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	Hans Peter Liederbach(社会学部教授) 共に生きる④ 小林 智之(社会学部准教授) 中原 茂樹(司法研究科長、司法研究科教授) 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド 浦田 達也(人間福祉学部准教授) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 有澤 慎一(日本キリスト教団池田五月山教会牧師) 齋木 喜美子(教育学部教授)
6月11日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	未来をひらく⑦ 浅野 淳博(神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 三宅 直基(特定非営利活動法人かめのすけ) 経済と人間⑤ 大土井 涼二(経済学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 大瀨 透(保健館管理医師) Chapel in English Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) Esben Petersen(宣教師、神学部助教) 短大ペンテコステ礼拝
6月12日(金)	ランバス 神 文 経 理・工・生環	隣人愛について② 平林 孝裕(国際学部宗教主事) <u>ベーツチャペルにて開催</u> 岩坂 二規(教育学部准教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 経済と人間⑥ 任 龍壘(経済学部准教授) Julia 碧 Thrasher(宣教師、中学部教諭)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

6月12日(金) 社会学部のために 島村 恭則(社会学部長) ベーツチャペルにて開催



Zoom でもご参加いただけます。

オンライン (Zoom)

琵琶湖の砂浜

野田 崇

私が所属する教会は、琵琶湖西岸の北小松にキャンプ場を所有、運営しています。琵琶湖に流入する川の三角州上にある敷地の面積は約 2,800 坪、ほぼ中央にヴォーリス設計のメインキャビンが、またその周辺に約 10 名が宿泊できるキャビン 7 棟が、ほぼ 1939 年の設置当時の姿のまま建っています。毎夏、多くの教会等が利用しています。メインキャビンの浜側は松林になっており、三角州の砂地とあいまってまさに白砂青松の景観を創り出しています。

この白砂青松は自然にそうであったわけではないようで、長年にわたり植樹、草刈り等に励んで作り上げてきた景観です。今も毎月 1 回、欠かさず整備作業が行われています。松林では松くい虫によって常に松が枯死しています。しかし、実生の松も成長していくため、松林は変わらずして個々の株は常に入れ替わっています。

さて、このようなキャンプ場なのですが、近年、砂浜が縮小してきています。キャンプ場の敷地と河川区域である浜の境界には、もともとコンクリートブロック擁壁が埋め込まれており、以前は敷地側と浜側にはほとんど高低差はありませんでした。ところが、ある年の大型台風の襲来後、砂浜が大きく失われ、敷地側と 50 cm ほどの段差ができてしまいました。それまでも台風で砂浜が流されることはあったのですが、じきに元に戻っていましたが、その台風以降、砂浜は元通りにはなっていません。県土木事務所によれば、砂防工事が進んだ結果、琵琶湖への土砂流入が減少したことが一因である、とのことでした。確かに、キャンプ場から山を望むと、真新しい砂防堰堤がいくつも見えます。敷地横の川の上流部は土砂災害（特別）警戒区域に指定されているため、砂防堰堤も災害防止のために設置されたものでしょう。

防災のためには有効な措置が、景観を含め湖全体の自然環境には影響を与えているようです。もっとも、この影響を有害と捉えるべきなのか、そもそも我々が自然環境だと思っているもの自体が実は人間の営為の産物であると考えるか、より一般的に言えば防災のための措置が自然の改変である点をどう考えるか、難しいものがあります。

なお、キャンプ場利用者には私も含めて中高年者が多いため、浜へ向けて仮設の階段が設置されました。

(法学部教授)

●夕の礼拝のご案内

勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。オルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひとときとなれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。

日時・場所:6月23日(火)17:00~ 関西学院会館ベーツチャペル

テーマ:「自由を求めて」

司式:井上 智(宗教センター宗教主事)

メッセージ:打樋 啓史(宗教総主事)

奏楽:竹佐古 真希(関西学院オルガニスト)

主催:関西学院 共催:関西学院宗教活動委員会

問合せ:学校法人関西学院法人部 TEL. 0798-54-6740

●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプローチタワー14階 1405教室)

6月18日(木)17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

西宮北口キャンパス (阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室)

6月8日(月)10:35~10:55 Esben Petersen(宣教師、神学部助教)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。5月から関西学院会館内にある第4代院長の名を冠した「ベーツチャペル」で行います。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてください。

6月19日(金)混声合唱団エゴラド

6月24日(水)関西学院ハンドベルクワイア

7月17日(金)関西学院交響楽団

いずれも 12:45~13:15 <入場無料>

場所:関西学院会館ベーツチャペル

主催:宗教センター・宗教音楽委員会

●夏の献血週間(神戸三田キャンパス)のお知らせ

以下のとおり、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

日時:6月10日(水)、12日(金)10:30~11:20/12:30~17:00

場所:体育館横

主催:宗教総部献血実行委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月14日(日)10:00~11:00